

# 14年度第3四半期(累計) 決算説明資料

2015年2月3日

沖電気工業株式会社

※億円単位の数値の表示方法について:

各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。  
また増減については、億円単位の数値を元に計算しています。

※本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

## 本日のご説明内容

1. 第3四半期累計期間決算
  - 1-1) グループ概況
  - 1-2) セグメント情報
  - 1-3) 営業利益の変動要因
  - 1-4) P/Lの概要
  - 1-5) B/Sの概要
  - 1-6) キャッシュフローの概要
  
2. 通期業績予想
  - 2-1) 通期業績および配当について

## グループ概況

### 前年同期比で増収増益 各セグメントとも好調を維持

【対前年同期比較】

- 売上高は、391億円の増収
- 営業利益は、49億円の増益

(単位:億円)	14年度		前年同期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
情報通信	2,198	102	1,885	101
プリンタ	945	58	892	13
E M S	293	9	268	9
その他	134	25	133	21
消去・本社費	-	△41	-	△41
<b>合計</b>	<b>3,569</b>	<b>153</b>	<b>3,178</b>	<b>104</b>

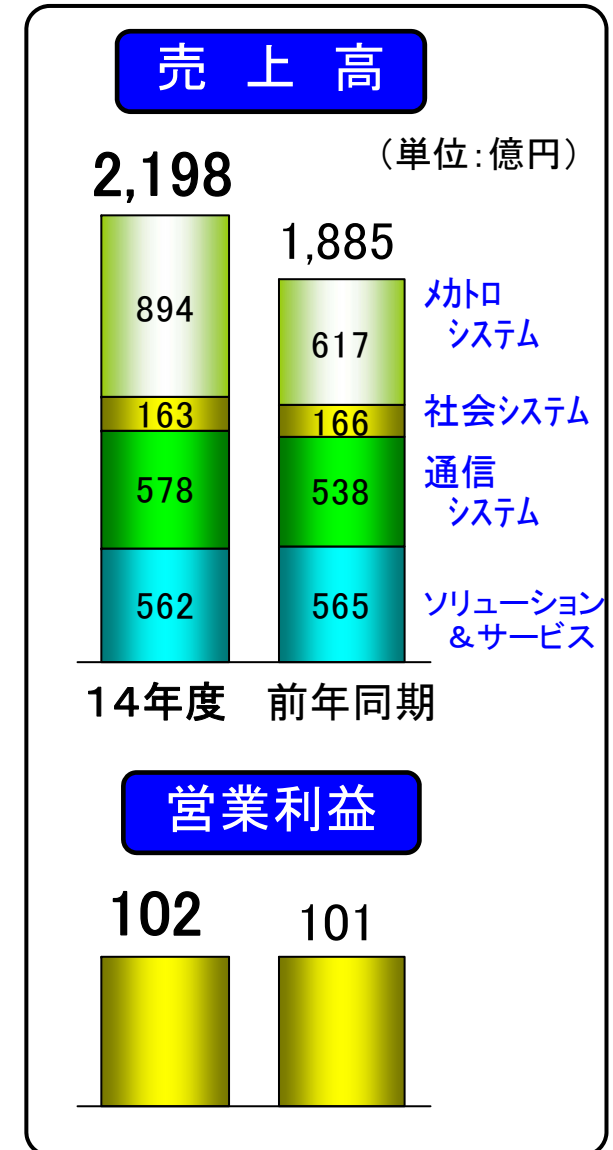
## セグメント情報【情報通信】

### ■売上高:前年同期比313億円増収

- ▶ ソリューション&サービス:  
前年並みで全般的に堅調に推移
- ▶ 通信システム:  
ホームNWに加え、GE-PONや保守・工事が引き続き順調
- ▶ 社会システム:  
防災、消防関連システムが堅調
- ▶ メカトロシステム:  
・中国を中心に海外向けATMが引き続き好調  
・ブラジル子会社の連結効果もあり大幅に増収

### ■営業利益:前年同期比1億円増益

各事業とも順調、ブラジル子会社の連結影響を吸収



GE-PON : Gigabit Ethernet Passive Optical Network

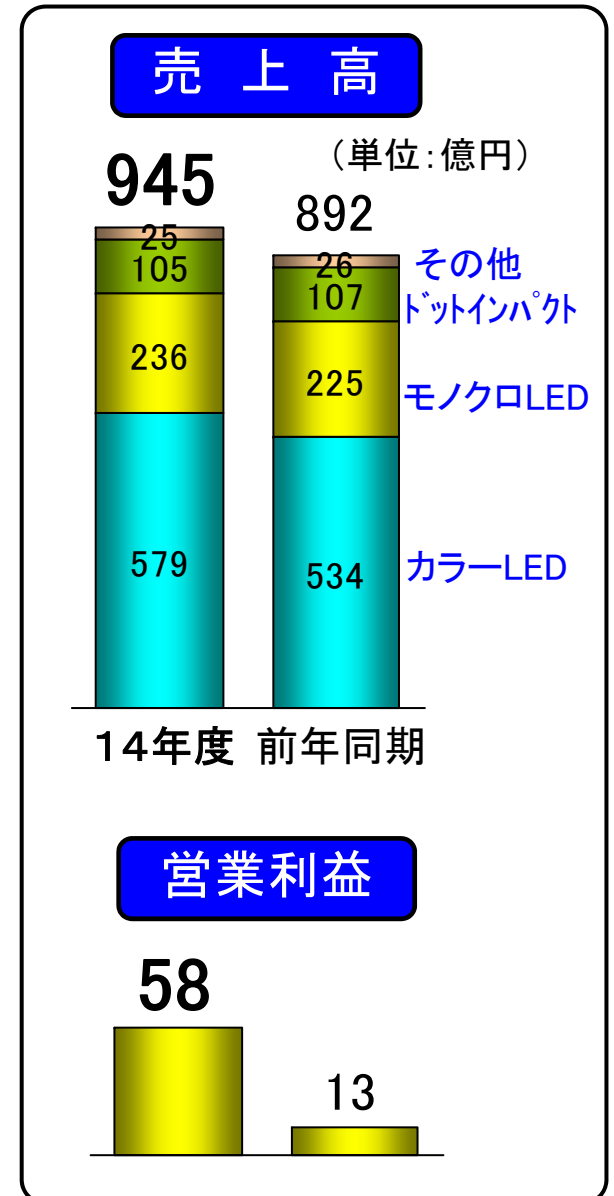
## セグメント情報 【プリンタ】

### ■売上高: 前年同期比53億円増収

- ▶カラーLEDプリンタおよびモノクロLEDプリンタ:
  - ・カラーLEDプリンタは、戦略商品を中心とした販売が順調
  - ・モノクロLEDプリンタは、上位機種の販売が堅調に推移
  
- ▶ドットインパクト:
  - 概ね前年並み

### ■営業利益: 前年同期比45億円増益

機種構成の良化に加え、構造改革効果により増加



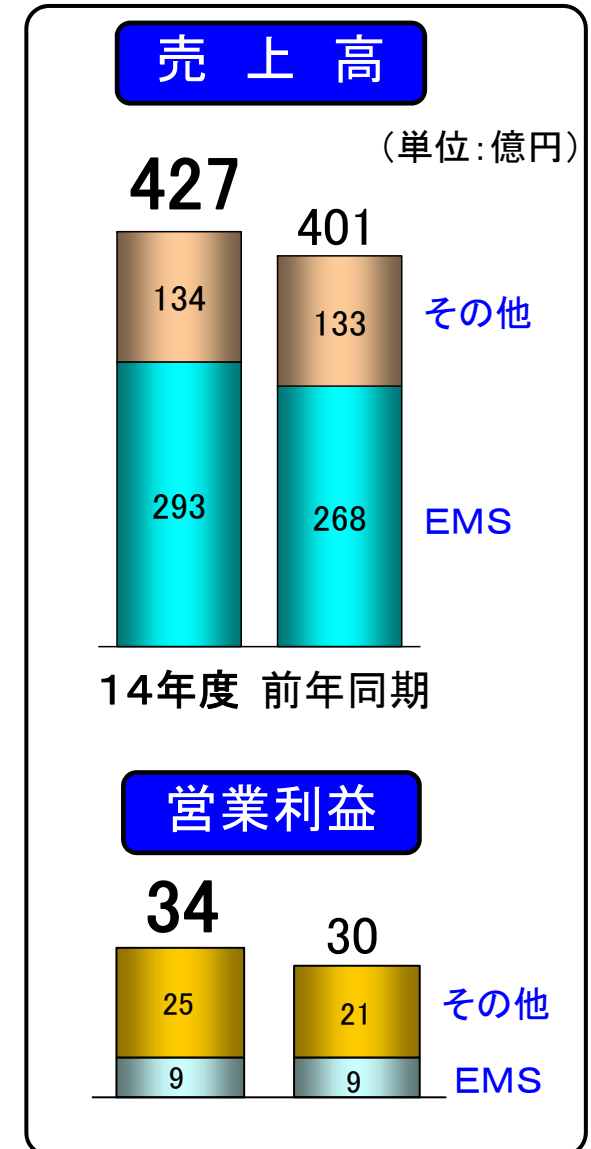
## セグメント情報【EMS】・【その他】

### ■ 売上高

- ▶ EMS:  
新規顧客を順調に獲得し増収
- ▶ その他:  
部品関連が引き続き順調

### ■ 営業利益

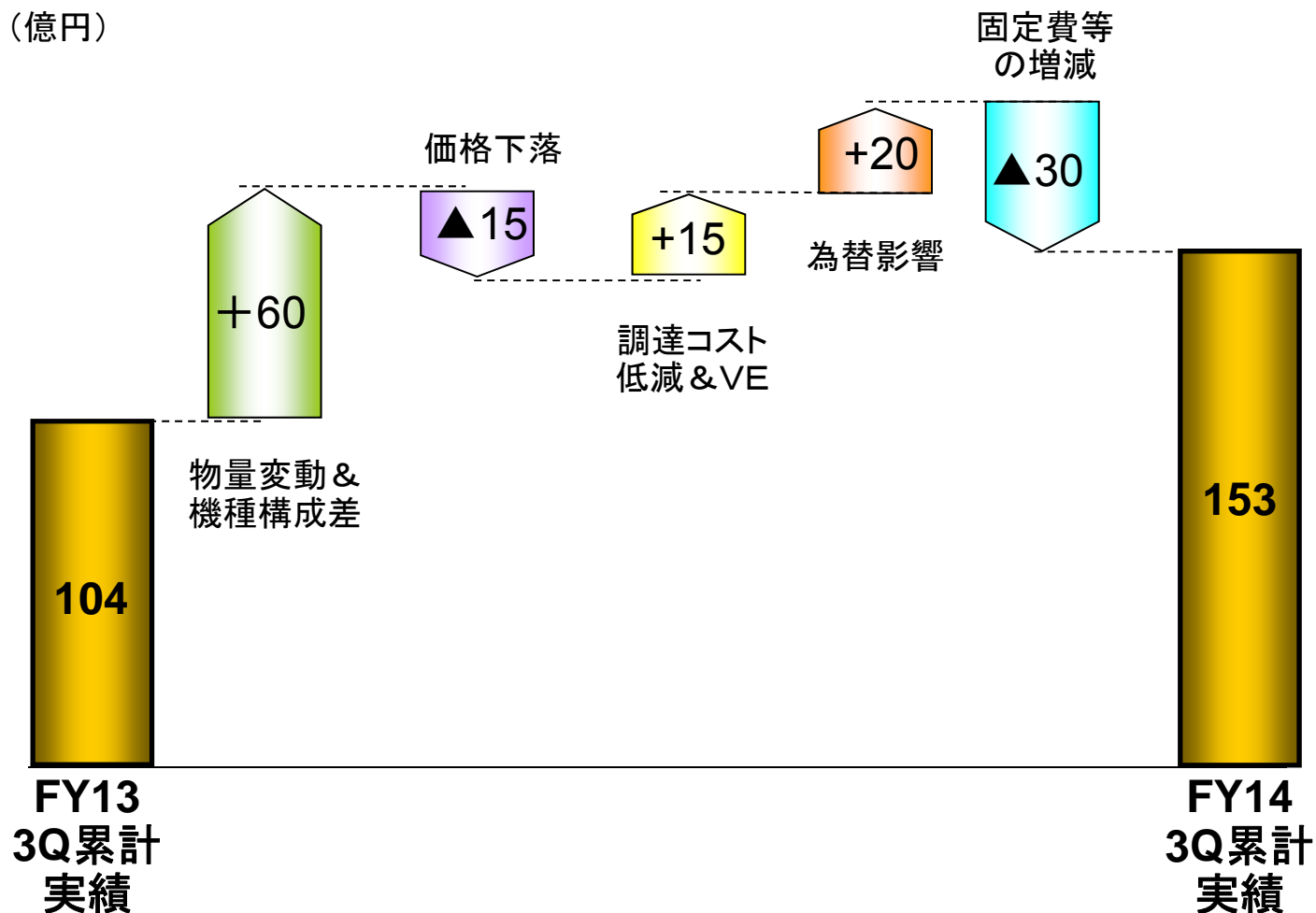
物量増の効果などにより増益



# 営業利益の変動要因

物量増および機種構成の良化により増益

(億円)



## P/Lの概要

(単位:億円)	14年度	前年同期
売上高	3,569	3,178
売上原価	2,636	2,339
販管費	780	734
営業利益	153	104
営業外収支	80	113
経常利益	233	217
特別損益	1	△35
税引前利益	234	182
四半期純利益	185	145

### 【対前年比較】

- 営業外収支  
為替差益が減少(128→95)
- 特別損益  
プリンタ構造改革が完了したことにより  
良化
- 四半期純利益は 40億円増加

参考	期末日レート		3Q累計平均	
	14/12末	14/3末	14年度	13年度
USD	120.5	102.9	106.9	99.4
EUR	146.5	141.6	140.3	132.2

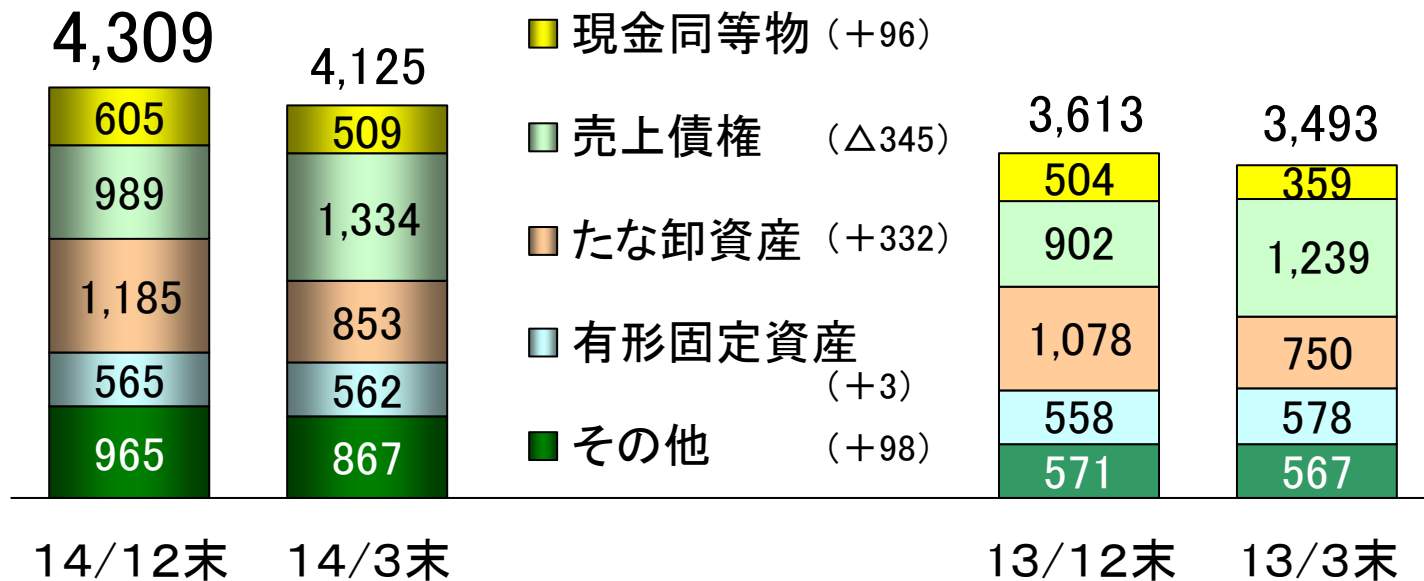


## B/Sの概要【資産の部】

- 総資産は184億円増加の4,309億円
- 現金同等物は96億円増加の605億円
- 各資産の増減はほぼ例年通りの傾向

(単位:億円)

( )内は増減

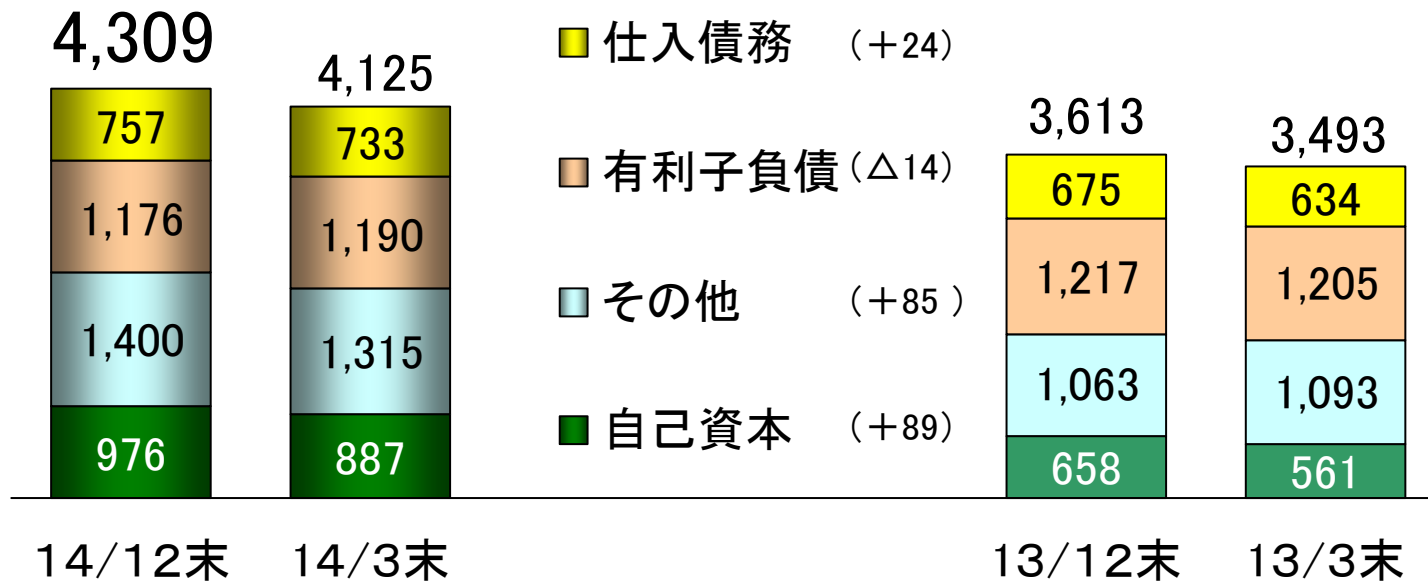


## B/Sの概要【負債・純資産の部】

- 自己資本は、89億円増加の976億円。自己資本比率は22.6%
- 有利子負債は、14億円減少の1,176億円。D/Eレシオは1.2倍

(単位:億円)

( )内は増減



## キャッシュフローの概要

- 営業キャッシュフローは、当期純利益の増加などにより前年同期比115億円の増加
- 投資キャッシュフローの支出増により、フリーキャッシュフローは188億円

(単位:億円)	14年度	前年同期
<b>I 営業キャッシュフロー</b>	330	215
税金等調整前当期純利益	234	182
減価償却費	105	105
運転資金の増減	69	73
その他	△78	△145
<b>II 投資キャッシュフロー</b>	△142	△72
設備投資支払額	△83	△62
その他投資活動	△59	△10
<b>フリー・キャッシュフロー(I + II)</b>	188	143
<b>III 財務キャッシュフロー</b>	△103	△13
<b>キャッシュフロー計(I + II + III)</b>	85	130

フリー・キャッシュフローおよびキャッシュフロー計については、各項目の億円単位での合計値で表示しています

## 本日のご説明内容

---

1. 第3四半期累計期間決算
  - 1-1) グループ概況
  - 1-2) セグメント情報
  - 1-3) 営業利益の変動要因
  - 1-4) P/Lの概要
  - 1-5) B/Sの概要
  - 1-6) キャッシュフローの概要
  
2. 通期業績予想
  - 2-1) 通期業績および配当について

## 通期業績および配当について

第3四半期決算および足もとの為替状況を踏まえ

- ・ 経常利益および当期純利益を見直し
- ・ 期末配当を2円から3円(年間5円)へ修正

(単位:億円)	通期業績予想			前年同期
	今回	前回公表	修正額	
売上高	5,350	5,350	—	4,831
営業利益	300	300	—	272
経常利益	310	290	+20	367
当期純利益	240	210	+30	274

【為替レート的前提】

通貨	4Q	前回
USD	115	105
EUR	135	135



*Open up your dreams*